

2019年度 女子学院中学校入学試験問題 (算数2)

2. 図1のように、半径1cmの円をAからDまで太線に沿ってすべらないように転がしました。

ただし、 $AB = 5\text{ cm}$ 、 $CD = 5\text{ cm}$ 、BからCの曲線は半径4cmの円の円周の一部です。

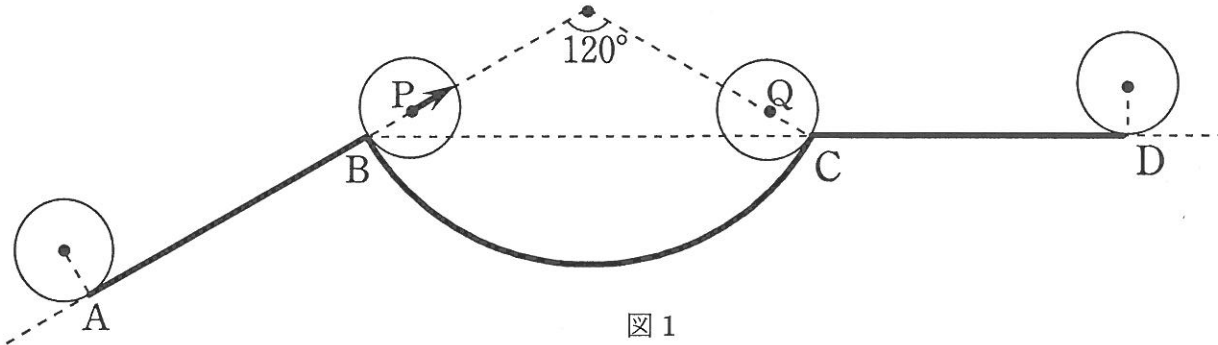


図1

(1) 円の中心が動いてできる線の長さを求めなさい。ただし、答えは小数第2位を四捨五入しなさい。

式:

答え _____ cm

(2) 円の中心がPにきたとき、図1のように円に矢印をかきました。

円の中心がQにきたときの矢印を図2にかきこみなさい。

また、矢印と点線との角度もかきこみなさい。

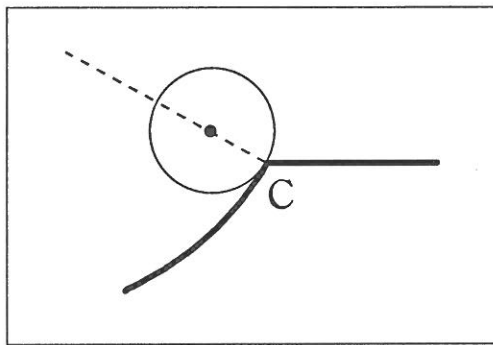


図2

3. 図1のように、厚紙に同じ大きさの12個の正方形を

かいて、1 ~ 12 の数を入れました。この厚紙の

必要のない部分を切り取って立方体の展開図を作ります。

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

図1

(1) 12 を使ってできる展開図は全部で何通りですか。

答え _____ 通り

(2) 展開図にかかっている数の和が

一番小さいものを1つ作ります。

使う数を図2に○で囲みなさい。

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

図2

得点	2
----	---

得点	3
----	---

小計	
----	--

